

平成28年9月7日  
四国電力株式会社  
取締役社長 佐伯勇人

## 伊方発電所3号機の通常運転再開について

伊方発電所3号機は、8月15日から発電を開始し、調整運転を実施してまいりましたが、原子力規制委員会による総合負荷性能検査が終了し、本日16時00分、通常運転を再開いたしました。

伊方発電所3号機の通常運転再開にあたりましては、愛媛県や伊方町をはじめ、ご尽力を賜りました関係者の皆さま、そしてご理解とご協力をいただきました愛媛県民の皆さまに、深く感謝申し上げます。

当社といたしましては、「福島第一原子力発電所のような事故は決して起こさない」との強い決意の下、今後とも、安全対策に終わりはないことを肝に銘じ、伊方発電所3号機の安全・安定運転に向け、不断の努力を重ねてまいります。

伊方発電所3号機は、四国における安定かつ低廉な電力供給を支える基幹電源であります。これからも安全・安定運転を継続するとともに、情報公開の徹底と丁寧な理解活動に全力を尽くすことにより、地域の皆さまのご理解を得ながら、万全の発電所運営を実践してまいります。

以上